

# こんにちは日本語

## 教室の窓から

水曜クラス 下之園 愛子

水曜日は、午前10時から12時まで、午後1時半から3時半、夕方4時から5時半までの3クラスがあります。最近はそのどのクラスも学習者の人数も増え、特に夕方はボランティア不足でしたがこの一年手伝ってくださる方々が増えて助かっています。学習者の人数にもよりますが、普通、1対1、または2～4人の学習者を一度に受け持ちます。その他、上級者グループを対象にサロンを設け、新聞記事などを教材に学習者の意見交換や発表の場を提供しています。また午前、午後のクラスはそれぞれ2時間というまとまった時間なので、途中、約15分間の休憩をとっています。この時ばかりは学習者もボランティアも全員一か所に集まります。初めてそのクラスに来られた学習者に、自己紹介をしていただきます。私達もどこの国から来られたのか興味津々、同じお国の方がいらっしゃれば休憩中、時には同じ母語の方同士、楽しそうにおしゃべりされています。また時間があれば司会者や担当者が、季節の話題、日本の習慣や行事、交通ルール、地震対策、外国人向けのイベントの紹介、その他のお知らせもこの時にします。この休憩時間、ちょっとした気分転換にもなり、私達と学習者、そして学習者同士を結び付けてくれる貴重な時間なので、もっと充実出来ればと思います。

金曜クラス 伊藤 恵

2003年10月、ボランティア5～6人、学習者10人前後で始まった金曜クラスも、今年はボランティア22人、学習者も平均26～7人、多い時には30人超と、ずいぶん大きくなりました。時間は13:30～15:00までの90分間。午後の時間帯のせいか、日本語学校生、留学生、研究者の方、お仕事をされている方が多いようです。

クラス終了後は有志ボランティアが近くのファミレスで第2ラウンド(!?) その日の授業のことから、政治、経済、旅行、遊びの計画等々、いろいろな話題で情報交換、楽しいおしゃべりが続きます。これをするためにボランティアに参加しているという人もいるとかいないとか……!?

行事の企画も、ボランティアの人数も増えてきたことや、学習者もボランティアも金曜日以外に参加するのがなかなか難しいのでは? という事等から、少しずつですが金曜クラス独自で行うことを始めています。これまでの研修会、学習者発表会に続き、今年は課外活動を計画をたてて行う予定です。お知らせしますので、活動曜日に関わらず、時間に都合がございましたら、ぜひご参加ください。



## 2010年度 活動計画



2010年7月23日	金/研修会(フリートークの進め方・日本語能力検定試験について)・懇親会	11月	お茶会
28日	水/研修会(教え方・教材等情報交換)・懇親会	12月	金/忘年会
10月	課外活動(予定) 水/防災センター 金/早稲田大学大隈庭園	12月22日	水/忘年会・第二回研修会
10月27日	水/学習者発表会	2011年2月2日	新年会
		3月30日	総会

※7・2月 会報23・24号発行予定

日本全国、今年も桜が見事に咲きました。邱（キュウ）さんがお花見について文章を寄せてくれました。



### お花見に行こう

邱 伯 浩 (キュウ ボ ハオ)

2009年8月来日・台湾

四月は桜の季節です。桜は日本の国花ですし、毎年桜の咲く春になると、日本人は郊外で散歩しながらいろいろな花をみると思います。私も同じです。四月一日に私は娘達と友達と日本語ボランティアの先生と七人でお花見に行きました。先生は私の娘達のためにお花見に行く前に江戸東京博物館に連れて行ってくださいました。その日の朝九時半に私達は両国駅で待合わせしてから江戸東京博物館へいきました。館内は広く、展示の数も多かったです。先生は博物館で展示物をいろいろ説明してくれました。博物館では浮世絵や絵巻、着物、古地図など約2,500点、江戸時代からのいろいろな歴史の文物を展示しています。博物館は失われつつある江戸東京の歴史遺産を守るとともに、東京の歴史と文化をふりかえることによって、未来の東京を考える博物館として、東京で一番いい歴史の博物館だと思います。昼時に、私達は両国駅の近くの和食レストランでご飯を食べました。レストランに相撲の土俵がありました。おいしいご飯を食べたり、土俵を見たり、伝統音楽を聞いたりして、すばらしかったです。ご飯を食べたあと、お花見に行きました。私達は浅草から水上バスにのりました。浅草の吾妻橋から隅田川を下って浜離宮まで約35分でした。隅田川の土手では桜が満開でした。水上バスからの桜の眺めは最高でした。天気もいいし、風もないし、とても気持ちがよかったです。途中で、隅田川の向こうに金色のオブジェのアサビルの建物を見ました。いろいろな橋の姿がたくさん見えました。橋をゆっくりくぐるとき、橋の姿が美しかったです。浜離宮庭園では桜はまだ満開ではありませんでしたが桜が多く、庭園も立派で、すばらしいところでした。江戸東京博物館の見学と花見はとても楽しかったです。またひとつ楽しい思い出が増えました。



楽しかったお花見を思い出に



### 2010年度 係担当

係	水曜日	金曜日
運営	小川、梶村 E、 梶村 K、永山	伊藤 M、金沢、 下倉
会計	潮田、高橋	竹内
会計監査	加藤	古明地
図書	大塚、村松	中井
研修	鈴木 K、中根、 関口	東条、馬淵
課外活動	池末、岩田、 尚	伊藤 K、松田、 山寺
会報	天海、後藤 三浦	青田、五島
新年会	内田、古林 鈴木 Y、竹花、 渡辺	井上、小林
親睦会・忘年会	塩田、清野、 中川	深谷、矢崎
お茶会	岡本、長岡、 宮副	岡本
学習発表会	石戸、下之園、 棟居	戸澤、中野、 米田



### 教室変更のお知らせ

- ※ 6/23、25、7/2、7、9、14、16  
フォークトルーム・5号・8号・9号
- ※ 7/21、23、28、9/1、3、8、10  
リパティホール・5号・8号・9号

# 特集

金曜クラス

## ボランティア始めました

今まで少人数で活動してきた金曜クラスは昨秋10名の方が加わり、急に大所帯に。そこで新ボランティアの本音を語り合ってもらった。



### とにかく楽しい

…………… 教えることに加え、学習者やボランティアとのかかわりが楽しい

「楽しい。学習者が変わっていくのを見るのは嬉しい」「ボランティア同士のつながりがあるのがいい。別なところでもやっているが時間などの関係で、仲間と顔をあわせる機会も余りない」「日本に居ながら他の国の人と話が出来る」「奉仕園の近くに住んでいるが外国人が多くなったと感じる、ここでいろいろな国籍の人に会える。個人的な興味もわく“なんで来たんだろう”とか」「準備していないことを尋ねられてあせった」「最近、肩の力が抜けてきた。長く続けたい」



### 教えてみると

…………… 毎回同じ人が来るとは限らない

「毎回毎回、学習者が違う。準備をしてきたのに来なかったり。講座を終了したばかりの人には対応が大変。経験をつめば臨機応変に出来るのかもしれないが」「国語文法と日本語文法の違いに戸惑っている。授業ではやったけど身につけていない」「前回は新聞を読むレベルの人だったが、今度は平仮名、カタカナもあやふやとか。

毎回変わるので学習者に対し自分が調整できない」「学校でもバイト先でも同国人ばかりで自分が唯一の日本人。学習者が“まーす”というのは自分のクセを真似ているのだと気づいた。要注意」「若い人と話題が合わない」



### 教え方の工夫—こうしてみたら

…………… 半年余りの経験でいろいろなことがわかった

「生徒さんが好きそうな話題から入っていく。私はマンガやアニメは見ないがどういのが好き、今見ているのなどは話を向けると喋ってくれる」「教科書をやっているが、それにあつた話題を付け加えて内容を膨らませている。人間が人間を教えるのだから、脱線もあつた方が楽しい」「初級だがちょっとした話題を入れている。形容詞で餃子の作り方を入れた。お湯を表現するのに“熱くない、冷たくない”と使ってくれた」



伊藤K、五島、下倉、竹内、松田、矢崎、山寺、池田の皆様に参加していただきました。また「先輩ボランティアの授業見学は自分がある程度経験を積んでからの方が勉強になる」との意見があり、同感でした。今後の参考に出来ればとおもいます。(文責 青田)

# 奉仕園から

早稲田奉仕園 志村由起子

奉仕園では、「日本語ボランティア養成講座」の他にも、アジア語学講座、英語講座、太極拳講座などを開設しています。うれしいことに、アジア語を受講していた方が、日本語ボランティア養成講座を受講後、日本語ボランティアとして活動されたり、また日ボラから英語講座や太極拳講座を受講されたりと、奉仕園の中で活動が広がっています。

また、留学生が日本の家庭を訪ねるホームビジット体験でも、奉仕園で活動している方が毎回たくさんホスト家庭になってくださっています。近所の公園を散歩したり、自慢の家庭菜園で一緒に芋掘りをしたり、そして日本の家庭料理をもてなして下さったり。ほんの半日ですが、留学生には忘れられない思い出となっています。

アジア、外国人、共に生きる、ボランティア…。奉仕園が大切にしているキーワードを軸にしてたくさんの出会いの輪が広がっています。その輪の中にはいつも日本語ボランティアの会のみなさんがいてくれると、心強く思っています。



池田 陽子（いけだ ようこ）

優しさ、熱意、頑張る姿、そして、私を必要としている学習者さんがいるかもしれないという思いが3ヶ月のブランクにストップをかけ、4月からの活動再開となりました。どんな出会いがあるのかワクワクしています。



岸 修三（きし しゅうぞう）

昨年の10月から奉仕園のボランティア講座を受講し、前期を終えたばかりの**バリバリの**初心者マーク付きです。習うより慣れろと飛び込みましたが、心構えは毎回初心者マークをつけた新鮮な気持ちで取り組みたいと考えます。



加藤 いづみ（かとう いづみ）

日本語ボランティアを通じて、お互いの国の文化を理解して、尊重しあうようになりたいものです。また、私自身は長年文章を書く仕事をしていますので、その経験をどこかに生かせれば、と考えています。よろしくお願いいたします。



峯田 敬子（みねた けいこ）

普段、中高生に英語と数学を教えています。でも、日本語を教えるのはまったく別物。何気なく使っていることばや表現に疑問符がつきます。辞書を片手に、「教える」ことは「学ぶ」ことの連続です。